

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
116	拓殖大学	人口学	新田目 夏実	2	前期	木	13	17:40～19:25	拓殖大学 八王子国際キャンパス	5

【授業の目的及び到達目標】

現在多くの諸国で新しい人口問題に直面しています。まず少子高齢化が先進国だけではなく途上国にも広がりがつあります。また、グローバル化時代となり、国境を越えた国際人口移動が問題となっています。そこで本クラスでは、まず人口学の基礎である出生率と死亡率の現状と決定要因について理論的に学ぶことを目的とします。その上で、今日問題になりつつある少子高齢化と国際人口移動について理論的に理解すると同時に、政策的対応について、自分の意見が述べられるようになることを到達目標とします。

【授業内容】

1. 世界人口の動向と展望—人口学的見方
人口学は学際的学問であり、政治、経済、社会の諸側面と密接に関係しています。現在の世界人口の分布と変動について解説します。
2. 人口学的見方と人口転換理論
人口変動を理解するための基本的視点を学びます。また、近代化とともに生じた出生率、死亡率の変化を説明する人口転換理論について解説します。
3. 死亡率の動向と決定要因
死亡率の動向について学びます。発展とともに死因構造は感染症から生活習慣病へと変化しました。
4. 発展途上国の健康と保健政策
途上国の衛生環境で効果的医療とは何か。プライマリーヘルスケアの考え方について学びます。なお、第2回から第4回の内容について中間試験(もしくはレポート試験)を行います。BB および授業を通じて中間試験の結果についてフィードバックを行います。
5. 出生率の動向と決定要因
出生率の変化の動向について、また出生率の動向に影響する生物学的要因と社会的要因の関係について学びます。
6. 日本の少子化—その原因と対策
日本の少子化の原因について、社会、経済、文化的観点から学びます。また、日本の少子化対策の問題点について検討します。
7. 高齢化の動向と問題点
高齢化はなぜ問題なのか、日本の高齢化と社会保障政策を事例に学びます。
8. 高齢化と地域福祉
高齢者の介護のために日本で導入された政策である「地域福祉」と介護保険について紹介します。なお、第4回から第8回の内容について中間試験(もしくはレポート試験)を行います。BB および授業を通じて中間試験の結果についてフィードバックを行います。
9. 国際人口移動の加速化と多様化
まず国際人口移動について定義し、国際人口移動の動向がいつどのように変化したのか、その特徴を地域別に概説します。また、現在問題となっている難民問題についても説明します。
10. 日本の移民—戦前～1980年代
日本は移民の送出国だった時期があります。戦前からさかのぼり、新たな移民流入が始まる1980年代までの特徴について紹介します。
11. 日本の移民政策の変貌—1980～2010
日本の「移民政策」は、少子高齢化に伴い「バックドア」から「サイドドア」へと大きく変貌しました。この時期の政策的変更を中心に検討します。
12. 日本の移民政策の変貌—2010～現在
日本の「移民政策」は、いよいよ労働力不足を背景にした外国人労働者受け入れに舵を切りました。現在の状況と今後の方向性について展望します。
13. 多文化共生時代に向けて
多文化社会化が進む日本経済と社会が直面する様々な課題について検討します。なお、第9回以降の内容について期末試験(レポート試験)を行います。BB を通じて試験の結果についてフィードバックを行います。

※拓殖大学の授業時間は、1時限105分となっています。

【授業の方法】

BB 上に毎回レジュメおよび関連資料をアップロードします。講義形式ですがディスカッションも行います。授業の進行に合わせて中間・期末試験((もしくはレポート試験)を行います。BB を通じて、また授業の中でフィードバックを行います。

【予習・復習】

毎回授業の最初に簡単なディスカッションを行いますので、指定された参考資料について予習してきてください。授業内容・配付資料をもとにBB にコメントを書くことで、毎回の授業内容の復習をしてください。

【成績評価方法】

成績は授業への参加状況・BB へのコメント記入(30%)、中間試験(40%)、および学期末試験(30%)にもとづき総合的に評価します。テスト等のフィードバックは、授業およびBB を通じて行います。

【参考書、教材等】

河野 稠果『人口学への招待—少子・高齢化はどこまで解明されたか』中公新書 2007年。樽本英樹『よくわかる国際社会学』ミネルヴァ書房、2017年および関連資料を適宜指定・配布します。

※ この授業は、4/13(木)が初回です。